

豊見城市議会
令和8年9月
第5回定例会
一般質問通告要旨

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏 名	頁	質 問 事 項	
1	波 平 邦 孝	1	(1) スポーツ振興について (2) 桁下空間の有効活用について (3) 屋内遊戯施設整備について (4) 市長トップセールスについて (5) 過去の質問からの進捗について (6) 犯罪被害者等支援条例について	9 月 15 日 (火) 第 1 日 目
2	新垣 亜矢子	2	(1) 防災について (2) 学校における救命救急について (3) グローバル教育について (4) 住宅供給について	
3	新垣 龍 治	3	(1) 防災型立体駐車場整備事業について	
4	宜保 安 孝	4	(1) 各種選挙について (2) 高架下を活用した「ロングパーク構想」について (3) ふるさと納税について (4) 学校体育館の空調整備と遮熱対策について	
5	楚 南 留 美	5 ～ 6	(1) 小中学校のトイレ環境について (2) 食料品に係る消費税1%引き下げと本市財政への影響について (3) 第一次産業への物価高騰対策について (4) 市役所前バス停の環境整備について	

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏 名	頁	質 問 事 項	
6	伊 敷 光 寿	7 ～ 8	(1) 住宅行政について (2) 労働行政について (3) 道路行政について (4) 施設行政について (5) 公園行政について	9 月 16 日 (水) 第 2 日 目
7	長 嶺 吉 起	9	(1) 幼児教育の重要性について (2) 生涯学習社会の実現と人材育成について (3) 地域共生社会の実現について (4) 防災力の強化について	
8	吉 濱 智 也	10	(1) スポーツ振興とまちづくりについて (2) 本市の未来への投資について	
9	大 田 正 樹	11	(1) 過去の質問から、各種進捗状況について (2) 9月補正予算の中の物価高騰重点支援について	
10	宜 保 龍 平	12	(1) GW2050 について (2) 特定防衛施設周辺整備調整交付金について (3) ハード交付金について	

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏 名	頁	質 問 事 項	
11	瀬 長 恒 雄	13 ～ 14	(1) 市長のレンタカー使用問題について (2) 防災型立体駐車場整備事業について (3) 小中学校の給食費無償化について (4) 子ども医療費の無料化について (5) 豊見城ハーリー大会について (6) 那覇空港の民間専用化について	9 月 17 日 (木) 第 3 日 目
12	仲 田 政 美	15 ～ 16	(1) 誰もが安心して暮らせるまちへ (2) ヤングケアラー支援について (3) 生活環境整備について (4) 饒波川除草について (5) 不育症について (6) 防災・減災について	
13	要 正 悟	17	(1) 台風時における市役所の危機管理及び認可保育施設の安全管理について (2) 「森ヌ風 Spo-Park 構想」について (3) 防災型立体駐車場整備事業について	
14	真 栄 里 保	18 ～ 19	(1) 市長の政治姿勢について (2) 自衛隊募集業務について (3) 防災対策について (4) 会計年度任用職員について (5) ごみ収集について (6) 教職員の働き方改革について (7) 道路整備について	
15	赤 嶺 吉 信	20	(1) 道路行政について (2) 避難所について (3) パークゴルフ場の整備について	

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏 名	頁	質 問 事 項	
16	宮 城 恵	21 ～ 22	(1) 学校給食費無償化における公平な支援について (2) 環境問題について (3) 豊見城の防災・減災力アップについて (4) 与根遊水池の環境整備及びバードピアの締結について	9 月 18 日 (金) 第 4 日 目
17	瀬 長 宏	23	(1) 市長の便宜供与の有無について (2) 学校体育館への空調整備について (3) 教育行政について (4) 待機児童について (5) 給付奨学金について (6) ハラスメント対策について	
18	川 満 玄 治	24 ～ 25	(1) 真玉橋・国場川沿いの水辺空間を活用したまちづくりについて (2) 市内道路沿いの除草対策と地域協働型草刈り支援制度について (3) 市長選挙と市議会議員選挙の同日選挙について (4) 豊見城市中小企業・小規模企業・小企業振興基本条例を踏まえた原材料不足等への市内事業者支援について (5) ふるさと納税のさらなる推進について (6) カスタマーハラスメント対策及び条例制定について (7) 桁下・高架下空間の有効活用について (8) とみぐすく民報について	
19	新 垣 繁 人	26 ～ 27	(1) 豊見城市の無限の可能性について (2) 市内排水路（排水溝）等の環境整備について (3) バス停の修繕（熱中症対策等）について (4) 日本共産党豊見城市議団発行のとみぐすく民報について	

(質問者： 波平 邦孝) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月15日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) スポーツ振興について	①森ヌ風 Spo-Park 構想について以下を伺う。 (ア) 基本構想策定後の進捗状況及び今後のスケジュールについて伺う。 (イ) 基本構想における各エリアのゾーニングとそれぞれの機能・役割及び今後の事業展開について伺う。 ②スポーツコンベンションについて以下を伺う。 (ア) 本市におけるスポーツコンベンションの取組状況及び今後の展開について伺う。 (イ) 国内外のナショナルチームやプロスポーツチーム等のキャンプ・合宿、大会誘致を戦略的に推進するため、スポーツコンベンション関連予算を強化する考えはないか伺う。
(2) 桁下空間の有効活用について	①市内における桁下空間の利用状況及び今後の活用方針について伺う。 ②桁下空間の有効活用について、民間活力を取り入れた官民連携による事業展開を検討する考えはないか伺う。
(3) 屋内遊戯施設整備について	①屋内遊戯施設整備の進捗状況及び今後のスケジュールについて伺う。 ②施設整備の段階から市民の関心や愛着を高めるため、施設名称やロゴマークの公募など、市民参加型の取組を実施する考えはないか伺う。
(4) 市長トップセールスについて	①本市の産業振興及び魅力発信に向けた市長トップセールスのこれまでの取組実績と成果について伺う。 ②京都市で実施した本市農産物のトップセールスの成果を踏まえ、県外への販路拡大を継続的・戦略的に推進するため、生産者の販促活動等への支援を含めた今後の展開について伺う。
(5) 過去の質問からの進捗について	①我那覇「下原雨水幹線」流域治水対策について、次年度以降の取組について伺う。 ②物価高騰対策として、農漁業・畜産業従事者への支援について、その後の取組を伺う。
(6) 犯罪被害者等支援条例について	犯罪被害者等支援条例の制定に向けた進捗状況及び今後の取組について伺う。

(質問者： 新垣 亜矢子) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月15日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 防災について	令和8年7月28日熊本地震により被災した水道施設は、8月末の約1箇月での断水解消を目指し、全国の自治体及び工事業者により、点検・応急復旧作業を進めているそうです。現地では10年前の経験から、災害時協力井戸の整備が広がっていたことから、前回の被災時に比べ生活用水の確保は落ち着いた行動が出来たと聞きました。そこで以下を伺う。 (ア) 本市が行っている災害時協力井戸は地域や個人の方へ登録を募集している。災害時の重要性について積極的に周知登録数を増やしていくべきだと考えるが、その対応について伺う。 (イ) 自治会等の地域別に災害時協力井戸の位置情報を示し、井戸の持ち主と地域住民が日頃からコミュニケーションを取り合うことで安心に繋がる。「災害時協力井戸」の位置情報を住民と共有することについて見解を伺う。
(2) 学校における救命救急について	自分の目の前で家族や友人、あるいは知らない人が突然倒れた時に迅速な一次救命処置ができるかどうか、命を救うこと、また、その方の社会復帰の鍵になる。救急隊到着までの短時間であっても、救命の可能性は高くなるが、心肺蘇生法やAEDの使用方法などを実際に学び、咄嗟の行動に繋げるために、以下を伺う。 (ア) 市内各小中学校で生徒対象の心肺蘇生の講習会はどの程度行われているのか伺う。 (イ) 学校において消防署より講師を招き訓練用のAEDや人体人形を用いた実践的な心肺蘇生法の授業を行い、生徒の自信に繋げて欲しい。小中学校の保健体育や部活動で、救命救急「心肺蘇生法」を学ぶ場を設ける事について見解を伺う。
(3) グローバル教育について	本市が目指すグローバル教育について以下を伺う。 (ア) ユニバーサルミュージックイングリッシュラボ (UM English Lab.) と教育委員会との共同プロジェクトで、今年3月に特別授業を実施したことについて、内容を伺う。 (イ) 更に効果的なプログラムにするために、英語教育特区の取得なども視野に入れる事を踏まえ今後の取り組み内容を伺う。
(4) 住宅供給について	豊見城市住宅確保要配慮者専用賃貸住宅家賃低廉化事業は沖縄県から1戸の住宅分が割り当てられていた。市内において民間住宅を活用した借上公営住宅を積極的に進めるべきと考えるが見解を伺う。

(質問者： 新垣 龍治) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月15日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 防災型立体駐車場整備事業について	防災型立体駐車場の事業費や内容、そしてその必要性や妥当性について、市民から疑問の声があるため、以下の点について伺う。 ①事業費の推移及びその内訳を伺う。 ②本体工事費 25 億 696 万 6,000 円の内訳及び算定・検証方法について伺う。 ③需要・施設規模・収支見通しについて以下を伺う。 (ア) 当初 450 台とした経緯及び現在 362 台となった根拠を伺う。 (イ) 共用開始後の利用・駐車場使用料収入見込みについて伺う。 (ウ) 維持管理費等の収支見通しについて伺う。 ④事業の決定過程と契約の決定について以下を伺う。 (ア) 事業の必要性、施設規模、事業費、代替案、費用対効果等を検討する際、外部の専門家・学識経験者等から意見を聴く仕組みを設けていたのか伺う。 (イ) 随意契約とすることの妥当性、競争性、透明性、経済性について、第三者によるチェックを受けたのか伺う。 (ウ) 市内業者の受注機会の確保について、市は元請事業者に対して、契約書や仕様書等に市内業者の活用を明記するなど、実効性を確保する措置を講じたのか伺う。 ⑤市民への説明と情報公開について以下を伺う。 (ア) この事業について、「広報とみぐすく」でこれまでどのような内容を掲載し、市民に周知してきたのか伺う。 (イ) 随意契約である解体工事契約及び本体工事契約等について、契約内容、契約金額、契約相手方を市ホームページで公表しているか伺う。

(質問者： 宜保 安孝) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月15日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 各種選挙について	①沖縄県知事選挙の結果について、市長の所感と今後の県政との連携について伺う。 ②豊見城市長選挙の意義と、今回の選挙で市民に問われるべき争点について、市長の見解を伺う。 ③市長選挙と市議会議員選挙が同日選挙となった場合の投票率、市民の利便性、選挙経費削減等の効果について伺う。
(2) 高架下を活用した「ロングパーク構想」について	①上田から名嘉地の間の高架下を、子どもの遊び場やスポーツ、健康づくり等に活用する「ロングパーク」として整備する可能性について伺う。 ②商工会やシルバー人材センター、児童館などを集約することは可能か伺う。
(3) ふるさと納税について	本市のふるさと納税寄付額が顕著に伸びている要因と、今後さらに寄付額を延ばすための取組について伺う。
(4) 学校体育館の空調整備と遮熱対策について	熊本地震をはじめ災害時に避難所となる体育館の暑さ対策が課題となっている。本市が進める学校体育館へのエアコン導入と併せて、冷房効率の向上や電気料金削減にもつながる屋根への遮熱シート・窓への遮熱フィルム等の導入を検討しているのか伺う。

(質問者： 楚南 留美) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月15日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 小中学校のトイレ環境について	学校は、子どもたちが一日の大半を過ごす場所であり、安心して排泄できる環境を整えることは教育環境の基本であると考え以下について伺う。 ①市内小学校へ通う児童の保護者より、便座部位やフタ等などの経年劣化があるとの相談を受けた。定期交換など一定の基準を設けているのか伺う。 ②日常点検や衛生管理はどのように実施しているのか伺う。 ③今般の事案を踏まえ、市内小中学校のトイレ衛生環境の点検を実施し必要な改善を行う考えがないか見解を伺う。
(2) 食料品に係る消費税1%引き下げと本市財政への影響について	政府は、現在8%となっている食料品の消費税率を2027年4月から1%に引き下げる方針を示しています。国が消費税を引き下げれば、市民の負担が軽減される一方で、本市に入ってくる地方消費税交付金にも影響が及ぶ可能性があることから以下について伺う。 ①本市の令和8年度当初予算において、地方消費税交付金は幾ら計上されているのか伺う。 ②食料品に係る消費税率が1%に引き下げられた場合について以下を伺う。 (ア) 本市の地方消費税交付金は年間どの程度の減収が見込まれるのか伺う。 (イ) 社会保障財源分の減収見込み額について伺う。 ③減収によって、現在実施している社会保障施策に影響が生じる可能性があるのか、市の見解を伺う。 ④国は、「地方の減収分を穴埋め補填する検討に入った」との一部報道がある。現時点でどのように認識しているのか、市の見解を伺う。
(3) 第一次産業への物価高騰対策について	①これまで本市では、国の物価高騰対応重点支援創生臨時交付金を活用し、第一次産業に対する支援を実施してきました。これまでの支援について、本市としてどのような効果があったと検証しているのか。また、支援を実施する中で、見えてきた課題について伺う。 ②本市における和牛繁殖農家の経営状況や飼料価格高騰による影響について市はどのように認識しているのか伺う。

(3) 第一次産業への物価高騰対策について	③ 9月補正において予定されている第一次産業支援では、和牛繁殖農家に対する飼料価格高騰対策について、どのような支援を行う考えなのか伺う。 ④ 沖縄県においても配合飼料価格差補助緊急対策事業が実施されています。県の支援制度との連携をどのように図っていくのか伺う。
(4) 市役所前バス停の環境整備について	現在、市役所前バス停の屋根は、骨組みだけが残っている状態となっていることから以下について伺う。 ① 市役所前バス停の管理者及び管轄について伺う。 ② 屋根が骨組みだけとなっている状況について、本市はいつから把握していたのか伺う。

(質問者： 伊敷 光寿) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 16 日 第 2 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 住 宅 行 政 に つ いて	①本市の現在の高齢者の人数及び人口割合について伺います。 ②本市の今後の高齢化率の推移について伺います。 ③高齢者が賃貸住宅を借りる際、どのような課題があるのか伺います。 ④単身高齢者の孤独死などが起きた場合の対応について伺います。
(2) 労 働 行 政 に つ いて	①人事院勧告及び沖縄県人事委員会勧告の内容は本市にどのような影響があるのか伺います。 ②2026 年 4 月から新設された駐車場利用に対する通勤手当は早期支給が望ましいが、以下を伺います。 (ア) 見解について伺います。 (イ) 沖縄県及び市町村の支給状況を伺います。 (ウ) どのような課題があるのか伺います。 (エ) 早急に支給するべきですが対応を伺います。 ③市職員の精神的不調や病休などの休職から職場復帰までは早期実現が望ましいが、以下を伺います。 (ア) 過去 3 年間の実数と状況を伺います。 (イ) 精神的不調や病休などの休職者に対して、産業医の面談や相談対応はどのように行われているのか伺います。 (ウ) 休職者の職場復帰の支援はどのように行われているのか伺います。 (エ) 休職者が職場復帰した後、どのように配慮がされているのか伺います。
(3) 道 路 行 政 に つ いて	①字平良の市道 28 号線（県道 7 号線の下部）の道路ミラーが欠如している。再設置が必要だと考えますが対応を伺います。 ②字平良の道路（北分譲の一部箇所）には段状の高低差で通行に不便を感じているとの声がある。改善が必要だと考えますが、対応を伺います。 ③字高嶺の道路（ゆたか認定こども園の裏側）の破損について修繕が必要だと考えますが、対応を伺います。

(4) 施設行政について	①翁長共同利用施設の過去3年間の利用状況を伺います。 ②どのような維持管理が行われているのか伺います。 ③建物の老朽化に伴う天井の落下など心配の声が寄せられています。対応を伺います。
(5) 公園行政について	字平良の豊見城団地内公園は草が繁茂している。高所の場所で除草作業をするには不安の声が寄せられています。対応を伺います。

(質問者： 長嶺 吉起) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月16日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 幼児教育の重要性について	学びや生活の基盤をつくる幼児教育の質的向上と、小学校教育との円滑な接続（保幼小連携）について以下を伺います。 (ア) 幼児教育センターの役割と体制充実の必要性について伺います。 (イ) 幼児教育と家庭教育支援の関連性について教育委員会はどの様に捉えているのか伺います。 (ウ) 本市における「架け橋期カリキュラム」の策定と実施状況を伺います。
(2) 生涯学習社会の実現と人材育成について	①こども家庭庁が進めている「こどもまんなか社会」の実現に向けて、豊見城市も徳元市長を先頭に、こどもまんなか応援サポーター宣言を行い、様々なこども施策の充実、「こども応援アクション」へ繋げてほしいと考えるが見解を伺います。 ②豊見城市内における子ども育成会の現状と課題について伺います。 ③社会教育の裾野を広げ、社会教育人材をハブとした人づくり、つながりづくり、地域づくりを展開していく考えがないか伺います。
(3) 地域共生社会の実現について	①児童発達支援センター及び中核機能強化事業所の設置に向けた具体的なスケジュールを伺います。 ②重層的支援体制整備事業の実施にあたり、業務推進チームを立ち上げて各課間の連携を強化していく必要があると感じるが見解を伺います。 ③国や県から様々な給付金が入る場合、本市ではどのような体制で業務対応をしているのか現状を伺います。
(4) 防災力の強化について	豊見城市在住で資格取得から間もない防災士や、ジュニア防災士、自主防災組織向けに、市主催でスキルアップ研修や訓練等を開催し、防災に対する意識向上と持続可能な支援体制づくりが必要と感じるが見解を伺います。

(質問者： 吉濱 智也) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月16日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) スポーツ振興とまちづくりについて	①豊見城市と㈱フットボールクラブ水戸ホーリーホックとのキャンプタウン連携協力に関する協定について (ア) 具体的な内容を伺います。 (イ) 協定締結後の期待される効果について伺います。 ②ビーチスポーツスタジアム建設について 豊崎美ら SUN ビーチ南浜の有効活用方法として大きな効果があると思うが市の見解を伺います。 ③スポーツ専管課の設置について 政策推進課のスポーツ推進班を課に昇格する考えがあるか伺います。
(2) 本市の未来への投資について	①海外姉妹都市提携について 豊見城市から世界へ挑戦する子ども達の活躍が目覚ましい中、令和6年9月定例会でも提案しましたが進捗を伺います。 ②子どもの笑顔づくり応援バウチャー制度について 子ども達の興味を広げ、その可能性と一歩を応援するため、習い事や塾代を月額で助成する仕組みをつくる考えがあるか伺います。

(質問者： 大田 正樹) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月16日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 過去の質問から、各種進捗状況について	①市道2号線(県道7号線と交差する地点)の信号機設置の進捗状況を伺う。 ②文化観光創出事業の進捗状況を伺う。 ③市道2号線の進捗状況を伺う。 ④令和4年度自治会からの要請(ヒージャーガー周辺整備)の進捗状況を伺う。 ⑤家庭教育に関する支援の検討、その後の進捗状況を伺う。 ⑥学童について、その後の状況など伺う。
(2) 9月補正予算の中の物価高騰重点支援について	どのような支援を行うのか、詳しく伺う

通告番号	10
------	----

(質問者： 宜保 龍平) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 16 日 第 2 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) G W 2050 に ついて	本市の経済発展並びに人材育成を推進していくためにも、GW2050 への参入は必須だと考える。オブザーバーでの参加ではなく推進協議会として取り組むべきだと考えるが当局の見解を伺う。
(2) 特 定 防 衛 施 設 周 辺 整 備 調 整 交 付 金 について	①本市は該当するのか伺う。 ②交付金を活用することで住民の生活の安定や福祉向上に繋がると考えるが当局の見解を伺う。
(3) ハード交 付 金 について	オール沖縄県政から減額続きの交付金を本市としてはどのように捉えているのか見解を伺う。

(質問者： 瀬長 恒雄) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月17日 第3日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 市長のレンタカー使用問題について	①市長は3月25日の記者会見でレンタカー会社にスーパーワイド補償の保険料込みの利用料を支払ったと説明しているが、それでいいか伺う。 ②免責補償の保険に加入していたか伺う。 ③市長が車を借りていたレンタカー会社のホームページでは、利用料について、トヨタのライズが1日4,000円、ボクシー、ノア等、ワンボックスカーが1日7,900円と記載されていることは認識しているか伺う。 ④市長は、ベルファイヤを一日当たり約1,600円、ノアを一日当たり約2,500円、ライズを一日当たり約1,400円、という利用料で借りていたことになるがそれでいいか伺う。 ⑤市長は、当該レンタカー会社と車の購入契約を行ったのか伺う。 ⑥市長は、レンタカー会社の車両について、有償を前提として当初から借りていたと説明していますが、有償で車を貸す場合は道路運送法第80条で貸渡契約書の作成が義務付けられています。その認識はあるか伺う。
(2) 防災型立体駐車場整備事業について	①防災型立体駐車場の1階と2階の一部を大和リースに月220万円で貸出すとしているが、積算根拠を伺う。 ②防災型立体駐車場整備事業の事業費の総額（旧ITセンター解体工事費含む）を伺う。 ③事業費の財源内訳を伺う。 ④大和リースの負担額を伺う。
(3) 小中学校の給食費無償化について	①今年度、学校給食費の無償化について、県内市町村の状況を伺う。 ②次年度、今年度と同じように保護者負担をなくすためには、市としての予算はいくら必要か伺う。 ③次年度も無償化を継続すべきだと思えるが、どのような検討をしているか伺う。

(4) 子ども医療費の無料化について	①令和4年度から子ども医療費の無料化が行われているが、その成果を伺う。 ②高校卒業までの無料化の必要性について伺う。 ③高校卒業までの無料化のために子ども未来基金やふるさと納税が活用できないか伺う。
(5) 豊見城ハーリー大会について	①ハーリー大会の招待客の数とそのうち自衛隊関係者の数を伺う。 ②ハーリー大会会場での自衛隊車両等の展示の経緯を伺う。 ③自衛隊車両を展示している道路の道路使用許可は、誰が申請したのか、許可の目的はどのように申請したのか伺う。 ④自衛隊員は公務で参加していたのか伺う。 ⑤自衛隊の音楽隊が演奏をすることになった経緯を伺う。
(6) 那覇空港の民間専用化について	①8月18日におきた那覇空港での自衛隊機の事故に対する市長の見解を伺う。 ②那覇空港を民間専用化にすべきだと考えるが市長の見解を伺う。

(質問者： 仲田 政美) 1 回目の質問形態【総括質問】 (9月17日 第3日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 誰もが安心して暮らせるまちへ	①高齢者の外出支援について (ア) オンデマンド交通導入について見解を伺う。 (イ) 高齢者や妊婦に対し、病院等への外出や移動支援事業の導入、例えばタクシーチケットの配布について見解を伺う。 ②取っ手付きゴミ袋は「もやせるゴミ袋」のみである。誰もが不自由なく使えるよう、他の種類へも拡充できないか見解を伺う。 ③以前にも質問したが、高齢者の住まい確保や居住者支援について、その進捗状況を伺う。
(2) ヤングケアラー支援について	①本市のヤングケアラーの実態について伺う。(調査・相談件数・支援状況等) ②その課題について伺う。 ③子ども家庭庁では、新たなプランが作成された。その「家庭まるごと支援」には、進学、学業継続、就職、就労等の支援の推進が挙げられており、18歳以上への対応が充実するが、本市の支援拡充について伺う。
(3) 生活環境整備について	①企業が工場等を稼働する際発生する騒音に対し、近隣住民から市に寄せられる苦情について、現状と課題を伺う。 ②定期的な騒音測定を、市として予算化し住民への苦情対応をすべきと考えるが、見解を伺う。
(4) 饒波川除草について	これまでも、防災・減災や景観確保の観点から、定例会での一般質問を行っているが、饒波川の「高入端橋」から「尚敬橋」付近までの雑草や雑木等の除去を県へ要請できないか見解を伺う。
(5) 不育症について	①令和3年3月定例会においても、不育症の治療費助成について一般質問させて頂いた。現状での本市の相談、支援状況を伺う。 ②流産や死産を繰り返す不育症について、国内患者数は推計35万人から50万人に上ると言われている。患者調査で、中学・高校で不育症の知識を得られていない当事者の声として、知らないゆえの苦しみがあり、専門家は、教育現場での情報提供、啓発の取り組みに期待を寄せている。本市の学校教育で取り組む考えはないか、見解を伺う。

(6) 防災・減災について	①耳で聴くハザードマップの導入について見解を伺う。 ②過去5年間で、熱中症で救急搬送された人数を伺う。 ③熱中症予防の観点から、高齢者世帯や多子世帯等へのエアコン購入費やその設置費用の助成を求める声があるが、見解を伺う。
----------------------	---

(質問者： 要 正悟) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 17 日 第 3 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 台 風 時 に お け る 市 役 所 の 危 機 管 理 及 び 認 可 保 育 施 設 の 安 全 管 理 に つ い て	①台風時の市役所の閉庁・開庁の判断基準について伺う。 ②認可保育施設の開園・休園の判断基準について伺う。 ③業務継続計画（BCP）、安全配慮について以下を伺う。 （ア）BCPとは何か伺う。 （イ）台風時、路線バスの運行状況等で開園・休園の基準等を明確に位置付けるべきではないかと考えるが見解を伺う。 ④登園時の安全管理について伺う
(2) 「 森 ヌ 風 S p o - P a r k 構 想 」 に つ い て	①進捗状況を伺う。 ②市街化調整区域による制約やアクセス道路の整備費を踏まえ、構想の実現可能性を現時点でどのように評価しているのか伺う。 ③総合公園を防災活動拠点、周辺公共施設を避難拠点と位置づけ、スポーツ・福祉・防災を組み合わせ、より現実的な構想へ見直す考えはないか伺う。
(3) 防 災 型 立 体 駐 車 場 整 備 事 業 に に つ い て	①進捗状況を伺う。 ②これからでも住民（市民）に事業内容の説明会を実施する考えはないか伺う。

(質問者： 真栄里 保) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月17日 第3日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 市長の政治姿勢について	①非核三原則の認識について伺う。 ②核の傘論について伺う。 ③非核三原則を堅持することについて伺う。
(2) 自衛隊募集業務について	①本市から自衛隊に入隊した人数を伺う。 ②自衛隊による適格者名簿の閲覧方法について伺う。 ③自衛隊への適格者名簿の提供について伺う。
(3) 防災対策について	①観光客の避難対策について伺う。 ②観光地における外国語表記について伺う。 ③外国人の入域状況について伺う。 ④避難所における車中泊の認識について伺う。 ⑤避難所の確保について伺う。
(4) 会計年度任用職員について	①厚生労働省が定める「同一労働同一賃金ガイドライン」についての認識を伺う。 ②6カ月以上勤務する会計年度任用職員数について伺う。 ③人事評価について伺う。 ④住居手当と扶養手当を支給することについて伺う。
(5) ごみ収集について	①ゴミ袋欠品状況について伺う。 ②欠品の原因について伺う。 ③指定袋の欠品により本市に入らなかった収入について伺う。

(6) 教職員の働き方改革について	①教師の休職の原因について伺う。 ②教師の職務について伺う。 ③ゆたか小斜面の草刈りについて伺う。 ④学校プールの清掃について伺う。 ⑤教室の清掃、クーラー清掃などについて伺う。 ⑥業務用携帯電話の支給について伺う。 ⑦宿泊研修・修学旅行への看護師の派遣について伺う。
(7) 道路整備について	①市道の整備の遅れと市民生活の関連について伺う。 ②道路の実態調査はいつまでに完了するのか伺う。 ③生活道路を優先して整備すべきと考えるが見解を伺う。

(質問者： 赤嶺 吉信) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 17 日 第 3 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 道 路 行 政 に つ いて	①市道 257 号線の道路整備事業の進捗状況について伺います。 ②市道 204 号線の道路整備事業の進捗状況について伺います。 ③市道 10 号線の改善整備について伺います。 ④市道8号線と市道 65 号線の交差点への信号機設置と安全対策について伺います。
(2) 避 難 所 に つ いて	市の避難所の整備状況について以下を伺います。 (ア) 豊見城市の避難所のテントや間仕切りの数について伺います。 (イ) 飲料水や非常食の数について伺います。 (ウ) シャワーやトイレの対応について伺います。
(3) パークゴルフ場 の 整 備 に つ い て	パークゴルフ場は、長嶺城址総合公園に 54 ホールを整備する計画ではありますが、これまでの進捗状況を伺います。

(質問者： 宮城 恵) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月18日 第4日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 学校給食費無償化における公平な支援について	本市では令和8年度学校給食費の無償化が実施されています。現在の給食センターでは食物アレルギーの子に対応する給食が提供できていない為、食物アレルギーや不登校、疾病等のやむを得ない事情により学校給食を全部、または一部の提供を受けていない児童生徒については、給食費無償化の支援を受けることができない状況があるが、以下を伺う。 (ア) 食物アレルギーや不登校、疾病等により学校給食を全部または一部を停止している児童生徒の人数及び現状と対応について伺う。 (イ) 学校給食費無償化の恩恵を受けることができない児童生徒への支援についてどう考えるか、本市の見解を伺う。 (ウ) 県内では名護市、県外では岡山県岡山市、兵庫県川西市や猪名川町で、給食費相当額の給付等による代替え支援を実施している。本市においても、先進自治体を参考に、国の交付金等を活用し、給食費相当額を給付する「学校給食代替え支援」を実施する考えがないか伺う。
(2) 環境問題について	①共同住宅におけるごみ集積所の設置について、近年アパートやマンション等の共同住宅の増加に伴い、ごみ集積所の設置場所や構造、容量等によっては、ごみの飛散や悪臭、カラス、猫等による散乱、収集作業への支障など、周辺住民の生活環境にも影響を及ぼすことが懸念される。本市でも、一定規模以上の共同住宅を建設する際、ごみ集積所について事前協議を行っていますが、名護市では共同住宅のごみ集積所について、設置場所や必要な広さ、構造、収集車両の動線等を具体的に示している。また、那覇市においても「共同住宅のごみ集積場設置実施要領」を定め、設置場所や面積等の基準を明確にしている。そこで以下を伺う。 (ア) 本市における共同住宅建設時のごみ集積所に関する事前協議の対象及び現在の設置基準について伺う。 (イ) ごみ集積所の設置場所、戸数に応じた必要面積、囲い等の構造、衛生管理、収集車両の安全な動線等についてどのような基準に基づき協議・指導しているのか伺う。 ②饒波地域の高架下における不法投棄・ポイ捨て対策について、道路沿いやフェンス内に弁当容器やペットボトル、使用済み紙おむつ等のごみが繰り返し不法投棄・ポイ捨てされている状況がある。業者による草木の伐採の際に、合わせてごみの撤去をしてくれても、短期間で再びごみが捨てられることから、清掃だけではなく、未然に防ぐための対策強化が必要と考えるが、以下を伺う。

(2) 環境問題について	(ア) 饒波地域の高架下周辺における道路及びフェンス内のこれまでの不法投棄等への対応について伺う。 (イ) 不法投棄等の抑止を図るため、当該箇所への分かりやすく考えさせる啓発看板や、監視カメラの設置ができないか伺う。
(3) 豊見城の防災・減災力アップについて	豪雨災害に備えた浸水対策について、近年、全国各地で線状降水帯や局地的な集中豪雨による浸水被害が相次いでおり、河川の氾濫だけではなく、排水能力を超える降雨による内水氾濫への備えが必要となっている。本市においても、令和8年3月に「雨水出水浸水想定区域図」が指定され、想定最大規模降雨による内水氾濫の浸水区域や浸水深が示されたことから、市民が自らの地域の浸水リスクを把握し、早期の避難行動につなげるための取り組みが必要だと考えるが以下を伺う。 (ア) 本市における過去の道路冠水、床上浸水等の発生状況及び浸水しやすい地域について伺う。 (イ) 令和8年3月に指定された「雨水出水浸水想定区域図」の対象区域及び想定される浸水リスクについて伺う。 (ウ) 現在の雨水出水浸水想定区域図を、市民がより分かりやすく活用できる「内水ハザードマップ」として整備し、防災マップやWEB版防災マップ等へ反映する考えはないか伺う。 (エ) 現在、浸水想定区域図の対象となっていない地域についても、過去の浸水実績や地形、排水施設の状況等を踏まえ浸水リスクの見える化を進める考えはないか伺う。 (オ) 線状降水帯等による短時間の記録的豪雨を想定し、内水氾濫に対する市民への情報発信や早期避難につなげる取組を強化する考えはないか伺う。
(4) 与根遊水池の環境整備及びバードピアの締結について	(ア) これまで提言してきた与根遊水池の環境整備について、その後の進捗を伺う。 (イ) 石垣市の浦田原の水田を日本鳥類保護連盟が沖縄県で3か所目のバードピアに登録しました。野鳥をはじめとする生き物たちが住みやすい生育環境を増やして、人と生き物との共存を目指す為に、豊見城市においても与根遊水池のバードピアの登録を目指す考えはないか伺う。

(質問者： 瀬長 宏) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月18日 第4日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 市長の便宜供与の有無について	①代車として使用したレンタカー3台分の使用料の積算根拠について伺う。 ②代車を使って選挙応援に行った事はあるか伺う。 ③レンタカー会社から寄贈されたフェンスの返却について伺う。
(2) 学校体育館への空調整備について	①避難所指定について伺う。 ②断熱性確保工事について伺う。
(3) 教育行政について	①少人数学級への取組みについて伺う。 ②教職員の業務の持ち帰りの実態把握について伺う。 ③教科担任制度の取組みについて伺う。 ④ゆたか小学校の斜面草刈り作業について伺う。
(4) 待機児童について	①待機児童数について伺う。 ②1歳児の保育士配置について伺う。
(5) 給付奨学金について	対象を市町村民税非課税世帯、母子世帯、父子世帯に拡充する事について伺う。
(6) ハラスメント対策について	市長等、特別職を対象にした条例制定について伺う。

(質問者： 川満 玄治) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 18 日 第 4 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 真 玉 橋 ・ 国 場 川 沿 い の 水 辺 空 間 を 活 用 し た ま ち づ く り に つ い て	①国場川沿いの地域資源としての認識及びこれまでの活用検討状況を伺う。 ②遊歩道、休憩スペース等の整備・活用について、沖縄県との協議状況を伺う。 ③国の「かわまちづくり」支援制度等を活用し、県と連携して活用を検討できないか伺う。 ④地域住民へのニーズ調査を実施する考えはないか伺う。 ⑤庁内横断的な検討体制を設け、国場川沿いの活用を進める考えはないか伺う。
(2) 市 内 道 路 沿 い の 除 草 対 策 と 地 域 協 働 型 草 刈 り 支 援 制 度 に つ い て	①市道等の除草状況、要望件数及び除草関係予算を伺う。 ②危険度や繁茂状況に応じ、優先順位を設定して除草する考えはないか伺う。 ③自治会等が草刈りを行う場合に活動費等を支援する制度を創設できないか伺う。 ④業者委託と地域協働方式の費用を比較検証する考えはないか伺う。 ⑤安全対策等を含めたモデル事業を実施する考えはないか伺う。
(3) 市 長 選 挙 と 市 議 会 議 員 選 挙 の 同 日 選 挙 に つ い て	①同日選挙を求める市民署名について、市の把握状況を伺う。 ②企業・団体等からの要望書の提出状況及び主な内容を伺う。
(4) 豊 見 城 市 中 小 企 業 ・ 小 規 模 企 業 ・ 小 企 業 振 興 基 本 条 例 を 踏 ま え た 原 材 料 不 足 等 へ の 市 内 事 業 者 支 援 に つ い て	①ナフサの流通の目詰まりや原材料価格高騰による市内事業者への影響をどう把握しているか伺う。 ②条例を踏まえ、急激な経営環境変化への支援をどう考えているか伺う。 ③相談窓口及び支援制度の周知状況を伺う。 ④国、県、商工会等との連携した支援体制について伺う。 ⑤「地域経済危機管理」の視点を今後の事業者支援に反映できないか伺う。

(5) ふるさと納税のさらなる推進について	①今年度の寄附額及び年度末までの見込みを伺う。 ②寄附額が大きく伸びている要因及び今後の取組を伺う。
(6) カスタマーハラスメント対策及び条例制定について	①本市におけるカスタマーハラスメントの現状認識を伺う。 ②カスタマーハラスメント防止条例を制定する考えはないか伺う。
(7) 桁下・高架下空間の有効活用について	①市内の桁下・高架下空間の利用状況及び活用可能性を伺う。 ②国・県等と連携し、有効活用を検討する考えはないか伺う。
(8) とみぐすく民報について	2026年8月23日発行（第1778号）について市長の見解を伺う。

(質問者： 新垣 繁人) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月18日 第4日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 豊見城市の無限の可能性について	①GW2050 成長戦略について以下を伺う。 (ア) 全県的な取組について伺う。 (イ) 本市の参画について伺う。 ②「特定防衛施設周辺整備調整交付金」を活用した公共施設整備、生活環境改善等について、本市の見解を伺う。 ③土地利用の見直し(都市計画マスタープラン改定等)について進捗状況を伺う。 ④森ヌ風 Spo-Park 構想の取組状況について伺う。 ⑤第一次産業所得 UP プロジェクト(市長公約)について取組状況を伺う。 ⑥民間活力導入制度を活用した今後の取組について本市の見解を伺う。 ⑦豊見城市のポテンシャル等、無限の可能性について徳元市長の見解を伺う。
(2) 市内排水路(排水溝)等の環境整備について	本市の計画等があれば内容を伺う。
(3) バス停の修繕(熱中症対策等)について	①豊見城中学校側のバス停は、屋根やベンチ等が設置されているが、ゴルフレンジ側の豊見城市役所前バス停は老朽化を越えて骨組みだけとなっている。市民から修繕の要望があるが見解を伺う。 ②市内バス停において、修繕すべき箇所等、本市が把握している状況や今後の整備計画等があれば内容を伺う。
(4) 日本共産党豊見城市議団発行のとみぐすく民報について	2026 年 8 月 23 日発行(第 1778 号)とみぐすく民報に記載されている以下の件について本市の見解を伺う。 (ア) タイトル「民主主義の在り方をゆがめ 立体駐車場、レンタカー疑惑の解明にふたするもの」について見解を伺う。 (イ) 「(市長と議会は役割の異なる二元代表制) 市長選挙と議員選挙を同時に行えば、市長選挙候補者を選ぶグループに分かれて市長選挙と議員選挙が行われることになり、議員は地域要求や市民要求よりも、どの市長候補を支持するかに分かれて選挙を行う事になります」と記載されているが、小中学校での社会科や公民の授業でもそのような教えとなるのか、二元代表制に影響が出るのかのような教えとなるのか見解を伺う。

(４) 日本共産党豊見城市議団発行のとみぐすく民報について	(ウ)「市長代車（レンタカー）疑惑の解明」について見解を伺う。 (エ)「防災型立体駐車場建設問題」について見解を伺う。 (オ)「見通しの立たないジッパー計画」について見解を伺う。
--------------------------------------	--

